

設置の方法

ドーム型カメラ

1. ドームカバーの取り外し
取付ブラケットを手で支え、デコレーションリングを左方向に回します。カチッとするところでドームカバーを取り外します。



2. ネジ穴の加工

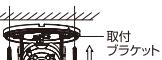
同梱のドリルテンプレートに従って、ドリルでネジ穴とケーブル穴を開けます。※注)



※注) 接続ケーブルを設置面に通さない場合、ケーブル穴を開ける必要はありません(詳細は各カメラの接続ケーブルの処理を参照)。

3. カメラの取付

ケーブルをケーブル穴に通し、取付ブラケットをドリルテンプレートに合わせて同梱されている取付ネジで固定します。
※注) ケーブル穴を通さない場合、取付ブラケットの溝にケーブルを通してください。



4. 取付角度の調整

信号ケーブル、電源ケーブルを接続し、カメラ映像を確認します。取り付ける最適な角度に合わせます。

パン方向は、カメラ部を持って回転させてください。チルト方向は、サイドの調整ネジを締めカメラを動かし、任意の位置でネジを締めます。

5. ドームカバーの取付

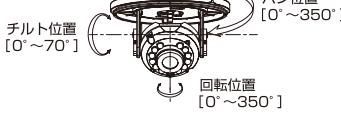
取付ブラケットの溝に合わせてドームカバーをはめ、側面の△位置までまわします。

※注) 接続ケーブルを設置面に通さない場合、ケーブル穴を開ける必要はありません(詳細は各カメラの接続ケーブルの処理を参照)。



カメラの可動範囲

ドーム型カメラ



接続ケーブルの処理

設置面を通す場合
取付ブラケットの位置の中心にφ20~25mm程度の穴を開けて配線を通します。

設置面を通さない場合
取付ブラケット裏面にある溝(2方向)のいずれかに配線を通します。

屋外カメラ

壁面と天井のどちらでも取り付けできます。ここでは天井に取り付ける例を説明しています。
壁面に取り付ける場合も、以下の手順を参考にして取り付けることができます。

4. 同梱の取付ネジでカメラを天井に固定します。



1. 同梱のドリルテンプレートにしたがい、ドリルで天井にネジ穴を開けます。必要に応じてケーブル穴を取付ブラケットの外側に開けます。※注)

スクリュー穴
ケーブル穴
サイドオープニング

2. ケーブルをケーブル穴に通します。

3. HD-TVI信号ケーブルと電源ケーブルを接続します。

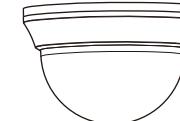
※注) 接続ケーブルを設置面に通さない場合、ケーブル穴を開ける必要はありません(詳細は各カメラの接続ケーブルの処理を参照)。

5. カメラの映像が映ることを確認し、最適な角度に合わせます。(下記(カメラの可動範囲)も併せてご覧ください。)

角度調整後、各調整ネジをゆるめたりガタつきがないようしっかりと締めます。

2MP/5MP ドーム型カメラ

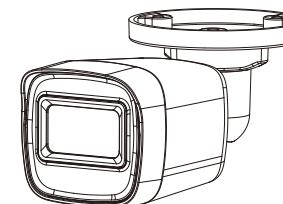
屋内用



2MP/5MP 屋外カメラ

屋外用

保護等級IP67



この度はお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を最後までよくお読みになり、内容に従って正しくお使いください。また、お読みになった後も本書を大切に保管してください。

注意

この製品は犯罪防止システム品ではありません。空巣、強盗、変質者の侵入等の犯罪による損失、損傷等が発生しても、当社は一切責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

付属品:

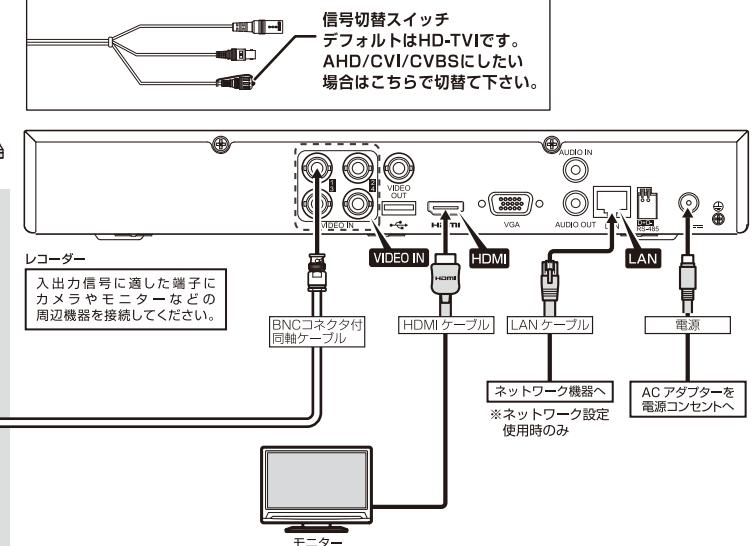
取付ネジ	3本
コンクリート用アンカーボルト	3本
ドリルテンプレート	1枚
取扱説明書	1部

コンクリート面に取り付ける場合

コンクリート用アンカーボルトはあらかじめ設置場所に穴を開け、付属のアンカーを打ち込んでから取付ネジで取り付けてください。

接続の方法

カメラ配線時の注意



最大伝送可能距離 使用するケーブルによって変動します

ケーブル種類	S-5C-FB 5C-FB	5C-2V	3C-2V
伝送可能距離	600m	500m	300m

安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。



△警告 誤った取り扱いをすると、死亡や重傷を負うなど重大な結果に結びつく可能性があるもの

<p>異常があるときは、 すぐに使用をやめる 次のような異常時は、放置せずに電源を切り、販売店・工事店に連絡してください。 ◇煙ができる、においがする ◇内部に水や物が入った ◇画面が映らない ◇接続ケーブルや外部が劣化 　　火災、感電、けが、故障の原因となります。</p>	<p>指定以外の機器・アクセサリーは使用しない 指定品を確かめ、使用機器の取扱説明書もよくお読みください。 性能や形状が異なると、火災や故障、感電の原因となります。</p>	<p>無理な力を加えたり傷つけ 接続ケーブルなどを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、重いものをのせたり、加熱したり(熱器具に近づけたり、引っぱったりしないでください)。電源ケーブル、同軸ケーブルなどが燃んだときは(心継の露出、断線など)お買い上げの販売店もしくは工事店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電などの原因となります。</p>
<p>指定の電源電圧で使用する 必ずDC12Vで使用してください。 火災や感電の原因となります。</p>	<p>結露した状態で使用しない 故障の原因となります。 電源を止め、結露がとれた後に電源供給し直してください。</p>	<p>ぬれた手でさわらない 感電の原因となります。</p>
<p>水でぬらさない(ドーム型カメラの場合) 水が入ったり、ぬれたしないよう にしてください。 火災、感電、故障の原因となります。</p>	<p>設置、点検時は次のことに注意する ◇設置・配線・点検時は電源を切ってから行なってください。 感電やショート・誤配線による火災の原因となります。 ◇足場上安全を確保し、強風、雨、嵐、雪、霧などの天候が悪い日や暗い所では、危険ですから設置工事や点検しないでください。 落ちたり、倒れたりしてけがの原因となります。 ◇本体や部品、工具類を落としたり、強い衝撃を与えないでください。 けがや故障の原因となります。 ◇ケーブル類は正しく配置してください。 引っ掛けた落と下や転倒によるけがや故障の原因となります。 ◇組み立てる取り付けのネジやボルトは、締め付け力(トルク)指定がある場合はその力(トルク)で締め付け、堅くに固定してください。 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。 ◇台風の後や積雪の後などは、取扱位置に綻みや異常が生じことがあります。 点検はお買い上げの販売店または工事店にご相談ください。 そのままになると破損して、けがや故障の原因となります。 ◇カメラや取付装置などに乗つたり、無理な力を加えないでください。 落ちたりして、破損、けがの原因となります。</p>	<p>分解や改造はしない 内部の分解、改修や修理はしないでください。故障の原因となります。</p>
<p>次の場所に設置しない ◇雨水等がかかる場所 (ドーム型カメラの場合) 故障の原因となります。 ◇強度の不足する場所、不安定な場所 落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。 ◇人や車両の通行の妨げになる場所 ぶつかったり、接触してけがや破損の原因となります。 ◇直射日光の当たる場所、熱器具の付近や 高温になる場所、湿気やホコリの多い所 火災や感電、故障の原因となります。 ◇塩害や腐食性ガスが発生する場所 取付部が劣化し、落とによるけがや事故、 故障の原因となります。 ◇可燃性ガスの雰囲気中 爆発によるけがの原因となります。</p>	<p>雷が鳴り出したら本機や接続ケーブルに触れない 感電の原因となります。</p>	

△注意 誤った取り扱いをすると、傷害または家屋・家財などの損害に結びつく可能性があるもの

<p>工事に関しては工事店などに依頼する 工事には技術と経験が必要です。 お買い上げの販売店や工事店にご依頼ください。 火災、感電、けが、故障の原因となります。</p>	<p>定期的に点検する 取り付けがゆるんだり、取付装置やネジ がさびると、落とによる破損、けがの原因となります。</p>
--	--

保証期間中に万が一故障した場合は 本保証書により無償修理いたします

■ 保証期間内でも次の場合は有償となりますのでご了承ください

- 弊社指定製品との組み合わせ以外で使用した場合に生じる故障および損傷
- 所定の項目をご記入いただけない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
- 取り扱い上の不注意や誤った使用方法による故障および損傷
- 天災や保管上の不注意による故障および損傷
- お買い上げ後の輸送や移動時、落下などによる故障および損傷
- 弊社以外の修理または改造による不具合
- 保証書の提示がない場合。本書は、日本国内においてのみ有効です

保証書

型番			
お客様情報	お客様	様	
ご住所	〒	-----	
TEL			
保証期間	ご購入日より1年間	年	月 日
販売店			

*)型番は、商品ラベルまたは梱包箱のラベルにある Model の英数字を記入ください。